

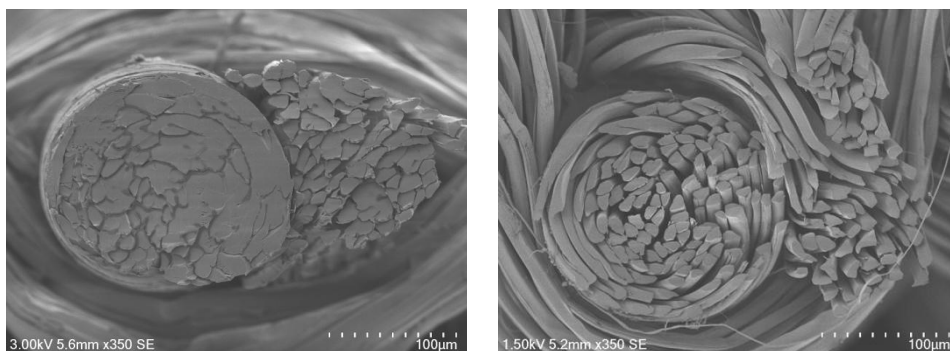
ナチュラルなシルクの特許情報

(1) 開放特許（シーズ）の概要

化学的な薬品を用いずにシルクを精練することができ、また、製造工程における水の削減を可能にしたものです。本技術は、有限会社吉正織物工場と滋賀県東北部工業技術センターが共同で開発したものです。

(2) 特徴

シルクは、2本のフィブロイン繊維をセリシンと呼ばれるニカワ質のタンパク質が取り囲んだ形をしており、このセリシンを溶解除去する工程を精練といいます。通常、精練には、石けんやアルカリ、酵素が用いられていますが、この技術では、植物などを燃やして得られる灰から精練溶液を得ることで、化学薬品フリーな精練を実現しました。



本技術を用いた精練前（左）後（右）のシルクの糸断面の様子

(3) 活用例

シルク製品のほとんどに精練工程は必要です。本技術は、繭、糸、織物の全ての段階での精練に活用が可能です。

(4) 提供条件

共同権利者の同意のもと、実施権を許諾します。また、ノウハウ開示や技術支援なども、共同権利者と協議しながら対応します。

(5) 特許情報

名称：精練した絹糸、絹織物及び絹編物の製造方法

特許権者：有限会社吉正織物工場、滋賀県

特許番号：特許第 7465466 号

登録日：令和 6 年（2024 年）4 月 3 日

出願日：令和 2 年（2020 年）3 月 23 日